

お昼の校内放送を聴きながら

4校時が終わって15分ぐらい経った頃に階段を下りて来る靴音が校長室の前を過ぎ、隣の放送室へ入ってきます。私は、検食という名の早昼（はやびる）で給食をもう頂いた後のデザートとして、食後の放送を楽しみにしています。贅沢な時間です。子どもたちは、各教室で一人一人が前を向いて会食ならぬ黙食（もくしょく）をして聴いていることでしょう。

放送委員の人が、地元食材の紹介も含めた今日の献立、そして、次の日の給食の献立を教えてください。香美町の自然の豊かな恵みを知ることができます。

その後、児童会役員の人が「すまいるの花」を紹介します。

※「」は、少し正確さを欠きますが放送。（）は、私の心の声

「〇〇くんは、隅から隅まで、きちんと拭きます。それが終わった後も、見つけ掃除をして素晴らしいと思います。」

（1年生の〇〇くんは、もくもく掃除を頑張ってくれている。嬉しいなあ。そして、それに気づいている当番長、みんなの動きをよく見てくれてすごいなあ。）

「一斉下校で集合している時、◇◇くんは、口の前に指をあてて、静かにするようにと教えてくれました。私も気を付けたいです。」

（人が多く集まる場所で、マスクをしていても話すときよくないことをわかって注意してくれてありがとう。また、それに気づくのは、意識をしているからだね。書いてくれた人もありがとう。）

そして、2月は、「追い出したい鬼」シリーズの放送がありました。放送委員が、各学年でアンケートを取り、紹介してくれました。

「ねぼう鬼」 （寒いと布団から出たくないよね。）

「野菜嫌い鬼」 （そうか。おでんどうまいよ。）

「兄弟げんか鬼」 （うーん、仲良くね。）

「さぼり鬼」 （ドキッ。私も気を付けよう）

そして、

「コロナ鬼」 （そうだ!! その通り。大賛成!!)



もし、私が放送委員なら、今、伝えたいこと

- 鼻から口まで、きちんとマスク!!
- 不織布マスクが、おすすめ!!

全国でも、県でも、町においても「感染者数が更新されました」とよく耳にする放送。ガクンとします。いつピークが来て、そして下降し、落ち着くのか…。先行きが見えないなか、情報が飛び交います。不確かな情報に惑わされず、冷静な対応が必要です。今、私たちができる感染防止。そのひとつがマスクです。大事にしていきましょう。

（文責 中田 斉）